



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月5日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 大水

コード番号 7538 URL <http://www.daisui.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 真部 誠司

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部副本部長兼総務広報部長 (氏名) 小田 幸一

TEL 06-6469-3000

四半期報告書提出予定日 平成25年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	31,016	1.3	32	—	87	470.1	98	—
25年3月期第1四半期	30,603	△6.1	△26	—	15	53.6	△110	—

(注)包括利益 26年3月期第1四半期 155百万円 (—%) 25年3月期第1四半期 △128百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
26年3月期第1四半期	7.15	—
25年3月期第1四半期	△8.03	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	20,379	4,209	20.7
25年3月期	19,313	4,053	21.0

(参考)自己資本 26年3月期第1四半期 4,209百万円 25年3月期 4,053百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
25年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年3月期	—				
26年3月期(予想)		0.00	—	—	—

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成26年3月期の配当の見通しにつきましては、中期配当は無配、期末配当は未定とさせていただきます。

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	62,400	2.9	0	—	40	—	10	—	0.73
通期	130,000	2.4	270	9.8	340	△4.4	250	—	18.20

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	13,774,819 株	25年3月期	13,774,819 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	42,552 株	25年3月期	40,605 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	13,733,050 株	25年3月期1Q	13,736,667 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見直し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予想情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、円安の追い風を受け輸出関連企業に持ち直しの兆しが見られる等、景気回復への期待感が高まりました。

当水産流通業界におきましては、生鮮魚介類の一部に消費回復の兆しがみられたものの、本格的な回復には至らず、卸売市場経由率が低下傾向にあるなか市場外流通事業者との競争が激化する等、厳しい経営環境となりました。

このような状況のもと、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高については当期より事業を開始した株式会社大分水産が寄与し、310億16百万円（前年同期比1.3%増）となりました。利益面では、売上総利益率の向上に努めたこと等により、営業利益が32百万円（前年同期は26百万円の営業損失）となり、営業外収益に受取配当金を28百万円、貸倒引当金戻入額を17百万円計上したこと等により、経常利益は87百万円（前年同期比470.1%増）となりました。また、特別利益に投資有価証券売却益を21百万円計上したこと等により、四半期純利益は98百万円（前年同期は1億10百万円の四半期純損失）となりました。

セグメントの業績につきましては、当社グループの報告セグメントが水産物販売事業のみであり、当社グループの業績における冷蔵倉庫等事業の重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べて10億65百万円増加し、203億79百万円となりました。これは預金が4億95百万円、商品及び製品が5億99百万円増加したこと等によるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べて9億10百万円増加し、161億69百万円となりました。これは支払手形及び買掛金が5億54百万円、短期借入金が2億99百万円増加したこと等によるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べて1億55百万円増加し、42億9百万円となりました。これは四半期純利益を98百万円計上したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、平成25年5月15日付の「平成25年3月期 決算短信」にて公表いたしました予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,243	2,739
受取手形及び売掛金	9,835	9,710
有価証券	43	43
商品及び製品	1,390	1,990
繰延税金資産	70	103
その他	152	165
貸倒引当金	△76	△71
流動資産合計	13,661	14,681
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	766	749
土地	2,410	2,410
その他（純額）	192	199
有形固定資産合計	3,369	3,359
無形固定資産	228	227
投資その他の資産		
投資有価証券	1,939	1,992
長期貸付金	295	295
破産更生債権等	1,852	1,568
固定化営業債権	883	881
繰延税金資産	25	25
その他	57	61
貸倒引当金	△3,000	△2,713
投資その他の資産合計	2,054	2,111
固定資産合計	5,652	5,697
資産合計	19,313	20,379

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,723	8,278
短期借入金	3,000	3,300
未払金	477	490
未払法人税等	85	29
賞与引当金	136	41
その他	262	466
流動負債合計	11,685	12,606
固定負債		
退職給付引当金	2,608	2,552
役員退職慰労引当金	131	137
再評価に係る繰延税金負債	303	303
繰延税金負債	129	169
その他	400	399
固定負債合計	3,573	3,563
負債合計	15,259	16,169
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,352	2,352
資本剰余金	2,012	497
利益剰余金	△926	686
自己株式	△18	△18
株主資本合計	3,420	3,518
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	438	495
土地再評価差額金	195	195
その他の包括利益累計額合計	633	691
純資産合計	4,053	4,209
負債純資産合計	19,313	20,379

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	30,603	31,016
売上原価	29,116	29,435
売上総利益	1,486	1,580
販売費及び一般管理費	1,512	1,547
営業利益又は営業損失(△)	△26	32
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	38	28
受取賃貸料	32	32
天然ガス売却額	16	17
貸倒引当金戻入額	—	17
その他	3	6
営業外収益合計	91	103
営業外費用		
支払利息	15	10
賃貸費用	17	18
天然ガス売却原価	16	18
その他	1	1
営業外費用合計	50	48
経常利益	15	87
特別利益		
投資有価証券売却益	—	21
特別利益合計	—	21
特別損失		
投資有価証券評価損	87	0
投資有価証券売却損	—	1
特別損失合計	87	2
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△72	106
法人税、住民税及び事業税	58	32
法人税等調整額	△20	△24
法人税等合計	37	8
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△110	98
少数株主利益	—	—
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△110	98

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△110	98
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△17	57
その他の包括利益合計	△17	57
四半期包括利益	△128	155
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△128	155
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は平成25年5月15日開催の取締役会において、会社法第459条第1項の規定に基づく定款の定めにより、下記のとおり資本準備金及び利益準備金の額の減少並びに剰余金の処分について決議しました。

1. 資本準備金及び利益準備金の額の減少並びに剰余金の処分の目的

繰越利益剰余金の欠損を填補し、今後の資本政策の柔軟性と機動性を確保することを目的として、資本準備金並びに利益準備金の額を減少し、剰余金の処分を行いました。

2. 資本準備金及び利益準備金の額の減少の要領

会社法第448条第1項の規定に基づき、資本準備金の一部及び利益準備金の全額を減少させ、それぞれその他資本剰余金及び繰越利益剰余金に振り替えました。

(1) 減少する準備金の項目及び額

資本準備金 2,012,649,694円のうち 1,515,233,882円

利益準備金 340,000,000円のうち 340,000,000円 (全額)

(2) 増加する剰余金の項目及び額

その他資本剰余金 1,515,233,882円

繰越利益剰余金 340,000,000円

(3) 効力発生日

平成25年5月15日

3. 剰余金の処分の要領

上記振り替えの後、会社法第452条の規定に基づき、その他資本剰余金及び別途積立金の全額を減少させ、繰越利益剰余金に振り替えることにより、同額の欠損填補に充当しました。

(1) 減少する剰余金の項目及び額

その他資本剰余金 1,515,233,882円

別途積立金 5,685,290,458円

(2) 増加する剰余金の項目及び額

繰越利益剰余金 7,200,524,340円

(3) 効力発生日

平成25年5月15日